

(別紙1)

平成29年度～平成33年度 社会福祉法人もみじ会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人もみじ会		法人番号	4140005006578				
法人代表者氏名	山口聖治							
法人の主たる所在地	兵庫県たつの市新宮町能地 274-69							
連絡先	0791-75-2906							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成30年 8月 27日							
評議員会の承認年月日	平成30年 8月 28日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位:千円)	残額総額 (平成28年度末現在)	1か年度目 (平成29年度末現在)	2か年度目 (平成30年度末現在)	3か年度目 (平成31年度末現在)	4か年度目 (平成32年度末現在)	5か年度目 (平成33年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額
	131,940	208,040	208,040	187,040	60,040	0		0
うち社会福祉充実事業費(単位:千円)		0	0	▲ 21,000	▲ 127,000	▲ 164,000	▲ 312,000	
本計画の対象期間	平成29年8月22日～平成34年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目						
	小計					
2か年度目						
	小計					

3か年度目	三原ホーム交流ルーム設置	社会福祉事業	新規	職員の休憩場所を確保すること、またボランティアとの交流場所を確保することにより、地域貢献と交流を図る。	有	15,000千円
	栗の木荘増築工事	社会福祉事業	新規	栗の木荘の隣接地に居室を増築し、施設利用者の居住改善を図る。そのための計画及び設計費	有	6,000千円
	小計					21,000千円
4か年度目	栗の木荘増築工事	社会福祉事業	新規	栗の木荘は、建築後30年以上を経過、旧基準の建物であり、居住改善を図る。	有	119,000千円
	協和学園通所棟建替工事	社会福祉事業	既存	老朽化の激しい通所棟を改築、2階建てにし地域の安全対策に利用できる建物にできるよう計画及び設計費		8,000千円
	小計					127,000千円
5か年度目	協和学園通所棟建替工事	社会福祉事業	既存	建築後、40年以上を経過し、雨漏り等老朽化も著しい協和学園通所棟を新築し、二階建てとすることで、利用者の居住改善と地域の安全を確保する。	有	164,000千円
	小計					164,000千円
合計						312,000千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	<ul style="list-style-type: none"> ・三原ホームの職員の休憩場所の確保が必要であり、ボランティア等地域交流の場としても利用できる。 ・栗の木荘は旧基準の建物であり、隣接する敷地に居室を増築することで、利用者の居住改善を図りたい。 ・協和学園の施設利用者、特に生活介護の定員に比べ、居住するスペースが不足気味であり、また老朽化も進み、改善を行う必要がある。
② 地域公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。

4. 資金計画

	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
三原ホーム交流ルーム設置工事	計画の実施期間における事業費合計	0千円	0千円	15,000千円		0千円	15,000千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額			15,000千円			15,000千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
栗の木荘の増築工事	計画の実施期間における事業費合計	0千円	0千円	6,000千円	119,000千円	0千円	125,000千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額			6,000千円	119,000千円		125,000千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
協和学園の通所棟建替工事	計画の実施期間における事業費合計	0千円	0千円	0千円	8,000千円	164,000千円	172,000千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額				8,000千円	60,040千円	68,040千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他					103,960千円	103,960千円

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	三原ホーム 交流ルーム設置	
主な対象者	三原ホーム職員、利用者、地域住民	
想定される対象者数	120名	
事業の実施地域	佐用町	
事業の実施時期	平成31年4月1日～平成32年3月31日	
事業内容	職員の休憩場所を確保するため、3階のベランダに交流ルームを設置し、利用者とボランティアとの交流にも利用する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	
	3か年度目	設計・施工
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	延べ面積 70㎡ ・建設単価等上昇率(一般的1㎡当たり単価)250,000円 ・床面積 60㎡ 250,000円×60㎡=15,000,000円	
	合計	15,000千円(うち社会福祉充実残額充当額 15,000千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

事業名	栗の木荘増築工事	
主な対象者	利用者	
想定される対象者数	50名	
事業の実施地域		
事業の実施時期	平成31年4月1日～平成33年3月31日	
事業内容	建築後、30年以上経過、旧基準の建物であり、施設利用者の居住改善と安全確保が必要な状況である。この度、建物横の敷地を確保できることになり、居住棟を増築する計画である。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	
	3か年度目	設計前の計画・調整
	4か年度目	設計・施工
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	栗の木荘 居住棟増築 敷地面積 900.00 m ²	
	a.建設単価等上昇率(一般的 1 m ² 当たり単価)250,000 円 b.建築床面積 460.00 m ² (平屋建て) $a.(250,000 \text{ 円}) \times b.(460.00) \times = 115,000,000 \text{ 円}$ c.建築設計管理費 8,500,000 円 d.その他 1,500,000 円	
	合計	125,000 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 125,000 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	通所棟建て替え工事	
主な対象者	利用者、地域住民	
想定される対象者数	90名	
事業の実施地域		
事業の実施時期	平成32年4月1日～平成34年3月31日	
事業内容	<p>建築後、40年以上経過し、雨漏り等老朽化が著しい協和学園の通所棟を二階建てで新築し、施設利用者の居住改善と安全確保を図る。また、地域住民へ解放できるスペース(仮称)地域交流スペースを整備し、地域住民との交流を行うと共に、たつの市指定の福祉避難所としての機能を有する建物とし、災害時に有効に利用できるよう整備を行う。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	設計前の計画、調整
	5か年度目	設計・施工
事業費積算 (概算)	<p>協和学園 通所棟(通所・静養) 取得 1976年度取得時 延べ面積 314.00㎡</p> <p>a.建設単価等上昇率(一般的 1㎡当たり単価)250,000円</p> <p>b.建築面積 314.00㎡ (2階建て 延床面積 628.00㎡)</p> <p>a.(250,000円)×b.(628.00)=157,000,000円</p> <p>c.建築設計管理費 11,000,000円</p> <p>d.解体費用他 4,000,000円</p>	
	合計	172,000千円(うち社会福祉充実残額充当額 68,040千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

--